

地域経済動向調査

総合評価

D

1 事業内容

- 1) 中小企業景況調査の実施
- 2) 国が提供するビッグデータの活用
- 3) 国・県等がとりまとめた各種統計データを、各機関のHP等から情報収集する

2 定量目標

内容	目標件数	実績件数	達成率
景況調査実施事業者数(延べ)	400	141	35.3%
景況調査公表回数	4	0	0.0%
RESUS分析公表回数	1	0	0.0%
各種データ公表回数	1	0	0.0%

3 この取組に対する効果検証

本年度については、計画策定支援等の個別支援においては、各種データの活用は図れているが、地域経済動向調査についてはほとんど実施できていない結果となった。各種データ分析公表についても実施できていない。

経営状況の分析

1 事業内容

総合評価

B

選定した100者の重点支援対象事業者の中で、特に経営革新・事業承継を行う者や持続的発展の取組に意欲のある事業者に対して、ローカルベンチマークシートを活用して財務分析及び経営分析実施支援を行

2 定量目標

内容	目標件数	実績件数	達成率
個別支援事業者数	100	112	112.0%
財務分析実施件数	84	77	91.7%
経営分析実施件数	84	74	88.1%
経営分析セミナー開催数	1	0	0.0%

3 この取組に対する効果検証

実施件数については、当初計画に達することができなかったが、分析実施後において事業計画策定支援及び同事業計画実施支援に結びついている。管内小規模事業者の持続的発展に対して大きな効果があったが、本年度においては、新規経営分析実施者は14者であった。

事業計画策定・実施支援

1 事業計画策定支援

総合評価

B

1) 事業内容

経営革新・事業承継を行う者や持続的発展の取組に意欲のある事業者に対して、内部環境分析・外部環境分析を踏まえ、経営者の想いをしっかりとヒアリングし計画策定の指導、助言を行う。必要に応じて専門家等と連携し実効性の高い計画策定を支援する。

2) 定量目標

内容	目標件数	実績件数	達成率
事業計画セミナー開催	1	0	0.0%
事業計画策定支援数	50	51	102.0%

2 事業計画実施支援

総合評価

B

1) 事業内容

- 四半期毎の進捗状況の確認と指導・助言
- 補助金等の施策を活用した事業者に対するフォローアップの強化
- 計画にずれが生じている事業者に対する経営指導員間の連携や専門家の活用
- 有用な補助金・施策等の情報提供と活用の支援

2) 定量目標

内容	目標件数	実績件数	達成率
事業計画実施支援	50	51	102.0%
実施支援頻度(延数)	200	434	217.0%
売上2%以上増加件数	10	12	120.0%
粗利率1%以上増加件数	10	10	100.0%

3 この取組に対する効果検証

事業計画策定支援を行うことにより、地域経済動向や市場環境、自社の経営実態や経営資源を踏まえた実効性の高い事業計画の策定が出来た。また、このことにより、計画策定に取り組んだ事業者については、経営者の意識改革や戦略的経営への転換が図れた。
 事業計画の実施にあたっては、多くの事業者については継続的にフォローアップし、計画の進捗を確認しながら問題点を把握し、問題解決に向け必要に応じて関係支援機関や専門家と連携しての支援や、小規模事業者持続化補助金等の補助金・助成金活用など伴走型の支援を行い、小規模事業者の持続的発展につなげることができたが、中には計画の進捗状況の把握が不十分な事業所もあった。

需要動向調査

総合評価

B

1 事業内容

- 1) 商品や役務に関する情報をインターネットや新聞、業界誌、経済情報誌から収集する
- 2) 収集情報について経営支援会議で情報交換を行うとともに、他支援機関や専門家からも情報を収集する
- 3) 「商勢圏実態調査」の活用

2 定量目標

内容	目標件数	実績件数	達成率
情報活用支援事業者	50	48	96.0%

3 この取組に対する効果検証

商品や役務等の需要動向に関する情報を提供した結果、18者において実現性の高い計画策定に結びつき、同計画実行において48者の効果的な支援につなげることができた。「商勢圏実態調査」については、個別支援で活用対象となる事業者が少ないため、実施を取りやめた。

新需要開拓

総合評価

C

1 事業内容

- 1) 需要開拓の啓発と取り組みの提案
 - 対象事業者に対して需要開拓に関する意識調査を行うとともに、各事業所に応じた取組を提案及び意識醸成
 - 需要開拓セミナーによる動機付け
- 2) 情報発信の強化による新たな需要開拓の支援
 - ホームページを有する事業者を含め、効果的な情報発信が出来るようIT専門家等と連携して支援する
 - 中小機構の運営するプラットフォームサイト「UxU(ゆう)」の登録
 - 「浜田の商品リスト」「ニッポンセレクト.com」の登録を進める
- 3) 展示会・商談会等による需要開拓の支援
 - 周辺地域⇒石見特産品商談会・中四国ビジネスフェア等への出展支援
 - 首都圏等⇒スーパーマーケットトレードショー・アグリフードEXPO・国際ギフトショー等への出展支援
 - 出展後は商品ブラッシュアップ・新商品開発・営業活動の強化について支援を行う
- 4) 関係機関等との連携による需要開拓の支援
 - 浜田市・はまだ産業振興機構との連携による「浜田の商品リスト」登録及び「いわみ特産品商談会」参加

2 定量目標

内容	目標件数	実績件数	達成率
需要開拓セミナー参加者	15	0	0.0%
ITを活用した情報発信支援事業者数	10	25	250.0%
「UxU(ゆう)」の登録事業者数	5	0	0.0%
浜田の商品リスト新規登録者数	2	0	0.0%
ニッポンセレクト.com新規登録者数	5	0	0.0%
展示会・商談会への参加事業者数	10	0	0.0%
商談成立件数	5	0	0.0%
売上増加事業者数	10	0	0.0%

3 この取組に対する効果検証

支援事業者件数においては当初目標以上の実績となっているが、新型コロナウイルスの影響もあり、売上が前年よりアップした事業者はなかった。「UxU(ゆう)」、「浜田の商品リスト」、「ニッポンセレクト.com」の普及については、本年度は実績があがっていない。

地域経済活性化

総合評価

B

1 事業内容

1) 行政と連携した地域経済活性化の取り組み

- 市の本所及び各支所と地域経済活性化を検討するとともに、市や事業者団体と連携して事業を推進する

2) 地域内資金循環等新事業検討の取り組み

- 個者で取組んでいる広域横断の取組みを支援し、地域内へ拡大し地域内資金循環を検討するものにつなげていく
- 浜田市が推進する「BUY浜田運動」を管内でも浸透させ、地域内の経済循環をつくる

2 この取組に対する効果検証

中国電力三隅火力発電所2号機建設工事需要の獲得による地域経済活性化については、「三隅発電所地域経済対策協議会」において、工事受注者への地元企業の活用促進を働きかけ、地元の受注希望登録事業者へ向けての案件や受注情報等のタイムリーな提供等を行い、2号機建設の需要が地区全体に享受される様、取り組んだ。また、地域資源の一つでもある温泉地を活かした商品開発、情報発信の強化については、美又温泉の泉質について医学的見地からの考察を行い、「美肌効果」をPRするためのポスター及びパンフレットを作成し、各所に配布することで観光客誘致に取り組んだ。個者で取組んでいる広域横断の取組みを支援し、地域内へ拡大し地域内資金循環を検討するものにつなげていく取組みについては、対象者も絞り込めず、また、実施体制も整っていなかったため、全くできなかった。浜田市が推進する「BUY浜田運動」の浸透についての取組についてはいかに取組むかの協議が全くされていないため、実施できていない。

支援能力向上の取組

1 支援機関連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換

■ この取組に対する効果検証

新型コロナウイルス感染症対策のため多くの会議等が開催されず、当初予定した取組みができなかった。はまだ産業振興機構との連携について、タイムリーな情報交換が出来ているが、事務局レベルでの情報交換及び事業者への情報提供にとどまり具体的な個別支援への結びつきが少ない。また、市担当課との情報交換会については行わなかったが、各種市施策等についての協議等は随時行った。

総合評価

C

2 経営指導員等の支援能力向上

■ この取組に対する効果検証

経営指導員研修については、本年度はWEB上による研修形態で実施され、各経営指導員の必要とするノウハウについて受講しており、非常に効果があった。また、経営指導員、指導職員ともに日常業務の中で常時OJTは行われており、経営指導員等の支援能力向上に非常に効果が現れている。

総合評価

B

3 組織内での共有

■ この取組に対する効果検証

定期的な情報共有の場を設けており、組織内での情報等共有は非常に図れている。また、上記取組み以外に、web共有フォルダーを設置し、支援関係情報を中心に情報の共有化を図っている。

総合評価

A

4 事業の評価・見直し

■ この取組に対する効果検証

内部での状況確認等がほとんど実施できなかった。

総合評価

C

- A 大変効果があった
- B まあまあ効果があった
- C あまり効果がなかった
- D まったく効果がなかった